



## 町を音楽で盛り上げる 松風音楽フェスタNankan2019



4月29日、「松風音楽フェスタNankan」が町公民館で開かれました。

これは、南関町に「新しい音楽の風」を呼び込みたい思いで結成した音楽愛好家グループ『松風音楽村』(岡本英次村長)が主催となり、町や教育委員会が後援しました。

同グループは、アート(芸術)とビート(音楽)が町を創造的に元気にしてくれる力となることを願い、その思いに同調した町内外の音楽グループ7団体が参加。

来場者は、さまざまな音楽を満喫し、楽しい時間を過ごしていました。

## 男女共同参画社会づくり 地域リーダー研修会 参加者募集

男女共同参画社会づくりを進める地域リーダーを育成するための研修です。

- 対象 20歳以上で意欲を持って参加できる人
- 申込期限 6月14日(金)
- 申込方法 総務課総務係にご連絡ください
- 研修内容 事前研修(8月)、  
東京研修(11月に2泊3日)、  
自主研修(11~12月)、  
事後研修(1月)
- 研修費 県から補助あり

☎総務課総務係 ☎57-8500

## 哀悼の意をささげる 町戦没者追悼式

町は日清・日露戦争をはじめとした第二次世界大戦などで亡くなった町内の人たちを追悼し、平和を祈る戦没者追悼式を4月19日、南の関うから館で行いました。

式には遺族や関係者ら約250人が出席し、戦没者の冥福を祈りました。

町遺族会を代表して松岡俊承さん(関下)は「今日の平和と繁栄を次の世代に継承していくことが私たちの使命です」と決意を述べました。

また、南関中学校3年生の加藤仁美さんが、「世界中の人が手を取りあい一つの大きな輪をつくることできれば、世界中が平和になる」と思いを伝えました。

遺族や関係者らはその後、祭壇に次々と花を手向け、戦没者に哀悼の意を捧げました。



代表の松岡さん  
献花をささげる遺族会

## 個性豊かな美しいバラ 豊前街道南関御茶屋跡

5月3日から5日にかけて「春のバラ展」(主催:南関宿場町伝楽人)が南関御茶屋跡で開かれました。この展示会は春と秋に開かれ、唐杉純夫さん(関下)が心を込めて栽培したバラを紹介しています。

会場には備前焼、美濃焼、瀬戸焼、小代焼などの陶器に深紅や純白、ピンクなど色とりどりのバラ約100種類160点が飾られました。来場者はバラの美しさと香りにうっとり。友人と訪れた塩塚豊子さん(関町)は、「毎年この時期を楽しみにしています。バラの種類が多く驚きました」と話しました。



来場者たち  
展示されたバラを楽しむ

## 交通安全教室を開催 南関第四小学校

南関第四小学校(坂本隆文校長)は4月17日、児童たちが正しい交通ルールとマナーを身に付け、交通事故を防止することを目的として、交通安全教室を同校運動場で開催しました。

この日は交通安全協会、町交通指導隊が参加し、児童たちに横断歩道の渡り方や道路での自転車の乗り方などを教えました。

教室を終えた児童たちは、「ヘルメットの大事さが分かったので、きちんとかぶります」と、「今までブレーキをかけずに坂道を下っていたけど、これからはブレーキをかけようと思います」と感想を述べました。



指導を受け自転車の練習を行う児童



## 自衛隊入隊・入校予定者激励会 吉富寛将さん

自衛隊家族会荒尾玉名地区協議会(平野光男会長)は、「荒尾・玉名地区自衛隊入隊・入校予定者激励会」を3月9日、ながす未来館で開催しました。

今春、荒玉地区からの入隊・入校予定者は23人。激励会には、家族や自治体関係者らが参加し、予定者を激励しました。

本町からは吉富寛将さん(長山)が防衛大学に入校。雪野副町長は、「一番大事なのは、自分の身体。身体に気を付けて頑張ってください」と激励しました。

## 新入団員18人に辞令

南関町消防団

南関町消防団(上田弘久団長)は4月14日、平成31年度辞令交付式をB&G海洋センターで開き、新部長17人、新入団員18人に辞令を交付しました。

新入団員を代表として第二分団第12部の廣田渉さんが「消防団員として火災などの災害から住民の生命および財産を保護し災害に対して心構えを持ち、規律を厳守し、一人一人が重大な責務を十分認識し、常に自ら進んで訓練や消防業務全般について研さんし、その使命達成に努めることを誓います」と宣誓しました。

この後、新入団員たちは消防署員の指導受けながら規律訓練に取り組み、放水訓練では水の勢いに負けないよう足を踏んばり、真剣に取り組んでいました。



辞令を受け取る新入団員代表



消防ホースを使って訓練する新入団員